

記入日：令和3年 2月10日

# 令和3年度 特別養護老人ホーム さくらユニット運営計画書

施設長	ﾌﾟﾛｼﾞｰｸﾞ -	作成者

～私たちは、地域に信頼されるべき存在であり続けます～

中期経営計画目標 : “KAIGO × テクノロジー”  
 (2020.4-2023.3) ~超高齢化社会・生産年齢人口急減社会にあっても、地域の皆様に高品質のサービスをお届けするために～  
 法人事業計画目標 : 予測できない時代だからこそ... 突き抜けるくらいまでやってみよう!

ユニット運営計画目標 : 介護のプロとしてコト禍でも入居者に最大限の支援を

## 行 動 計 画 表

(期間：令和3年4月1日～令和4年3月31日)

区分	項目	ねらい	手順	具体的行動計画（実践をするために何をするか）					実施結果と今後の展望
				誰が	誰に対して	何を	どのように	いつまでに	
1	① ⑤	ユニットの職員が自身の能力や立場を理解し、職員同士が信頼し合い、入居者の生活を支える	実施	ユニットリーダー ケアワーカー		経営理念 老人福祉法	ユニット会議にて経営理念及び老人福祉法第33条の唱和を行う	毎月	
				ユニットリーダー ケアワーカー		社会人基礎力の向上に向けた活動	社会人基礎力向上に向けた研修・勉強会・動画閲覧・読書などの活動をする	偶数月	
				ユニットリーダー	ケアワーカー	人事考課	人事考課の面談の際に、社会人基礎力に関して、足りない部分	6月 12月	

							や改善点などを明確に指摘する		
4	① ② ③	ユニット費などで介護だけでなく、日常的に使う物についても、デジタル化や機械化を行い、介護者の負担を減らし、入居者の生活を健康で豊かなものにしていく	計画 準備 実施	ユニットリーダー ケアワーカー		ユニット内に関して	日常的に使用しているものや書類などを見直し、機械化やデジタル化など、便利にできるものはしていく。 布団乾燥機、ホット掃除機、帳票・連絡のデジタル化、浴室の防犯、センサー付きゴミ箱	随時	
3	全般	コト禍など、感染症に対するの備えを日常的に行い、入居者の生活においても適応していただくことで、有事の際などでも問題なく業務遂行できる体制を整える	準備 計画	施設長 生活相談員 ケアマネジャー 特養係主任 医務係 管理栄養士 機能訓練指導員 ユニットリーダー ケアワーカー	ユニット内 入居者	感染症対応	ユニット内の業務や入居者の生活において、感染症対策として問題があると思われる部分を見直し、有事の際などに大幅な変更なく運営できるようにユニット内を組み立てる	6月	
			実施	ユニットリーダー ケアワーカー	ユニット内 入居者		計画に沿って実施する	11月	
			検証 改善				実際にやってみて、問題などがあれば都度修正し、感染症流行期にはより良いものとなっているようにする	随時 11月	
その他		LIFE (旧 CHASE) の入力やデータのフィードバック検証を率先して行い、ユニット運営や入居者のケアに役立てる	説明	ユニットリーダー 特養係主任	ケアワーカー	LIFE に関して	LIFE の制度及び活用の意義を職員に説明する。 (必要であれば動画を使い各職員が閲覧する)	5月	
			実施	ケアワーカー			LIFE	必要に応じてデータ入力を行う	随時

			確認	ユニットリーダー ケアラー	入居者	LIFE のフィードバック	LIFE のフィードバックデータを入居者毎に確認し以後のケアに反映する	随時	
その他	認知症に関して、評価スケールを用いて、入居者の認知症に対するの分析を行い、入居者個別に応じた認知症ケアを行う。	説明	ユニットリーダー 医務係	ケアラー		認知症スケール	認知症スケール(HDS-R、DBD-13、NPI-NH)の内容、調査方法を説明する	5月	
		調査	ユニットリーダー ケアラー	入居者			HDS-R、DBD-13、NPI-NHの調査を行い、介護ソフトへ入力する	6月	
		計画	ユニットリーダー ケアラー 医務係 機能訓練指導員 生活相談員	入居者		認知症ケア	調査結果に応じ、入居者のケアを必要に応じて見直し、24時間プランに反映させる	8月	
		実施	ケアラー	入居者		上記の計画	入居者に計画を実施する	8月	
		検証	ユニットリーダー 看護職員 機能訓練指導員 生活相談員 ケアラー	入居者		実施した結果	認知症ケアに関して、入居者に実施した結果をユニット会議にて検証し、以後のケアの見直しを図る	10月	
その他	口腔ケアに関して研修を受け、入居者の口腔ケアに役立てる	受講	ユニットリーダー ケアラー			歯科衛生士の口腔ケアに関する指導	歯科衛生士による口腔ケアの指導を受講する	毎月2回	
		フィードバック 計画	ユニットリーダー ケアラー 生活相談員 特養係主任 医務係 機能訓練指導員	ケアラー		指導内容	受講した内容をユニット会議にてフィードバックする フィードバックした内容に関して、適応する入居者を選定し、実施する計画を立てる。	毎月	

				管理栄養士					
			実施	ユニットリーダー ケアワーカー	入居者	口腔ケア	計画を実施する	随時	
			検証	ユニットリーダー ケアワーカー 生活相談員 特養係主任 医務係 機能訓練指導員 管理栄養士		実施した口腔ケアに関して	実施した内容に関して、ユニット会議にて見直しや改善を行う。	毎月	
その他		入居者の排泄ケアに関して、排泄支援計画をPDCAサイクルに沿って実施する。	計画	ユニットリーダー ケアワーカー 医務係 機能訓練指導員 生活相談員	入居者	排泄支援計画	入居者毎に排泄支援計画を策定し、介護ソフトに入力する	随時	
			実施	ユニットリーダー ケアワーカー 医務係 機能訓練指導員	入居者	排泄支援計画	計画を実施する	随時	
			検証 改善	ユニットリーダー ケアワーカー 医務係 機能訓練指導員 生活相談員			更新の際に、ユニット会議にてモニタリングを行い、検証した結果に応じて、更新した排泄支援計画を立案、介護ソフトに入力する	随時	
その他		介護ソフトの機能を活用し、各帳票のデジタル化や24時間シートの充実を	準備 説明	ユニットリーダー 特養係主任	ケアワーカー	介護ソフト	介護ソフトの機能で使っていないものや有効活用できていない部分を洗い出し、業務に使用でき	6月	

		進める。					るようルールを策定し各職員に説明する		
			実施改善	ユニットリーダー ケアワーカー			介護ソフト	実施し、出てきた問題点などはその都度修正をしていく	随時
その他		移乗等の介護業務に関して、機器の活用を進め、入居者及び職員の身体的負担の軽減を図る。	準備説明	ユニットリーダー ケアワーカー	ケアワーカー	移乗用介護機器等	ユニットで使用する移乗介護機器に関して、使い方や使用場面などを明確化し、職員が問題なく使用できるように講習を行う	随時	
			実施検証	ユニットリーダー ケアワーカー	入居者		実施し、出てきた問題点などはその都度修正をしていく	随時	
その他		虐待防止・身体拘束の適正化及び廃止の概念を各職員が理解をした上で業務にあたる。	準備	施設長 ケアマネジャー 生活相談員 特養係主任 ユニットリーダー		資料	虐待防止・身体拘束の適正化及び廃止に関しての勉強会の資料を準備する	6月 12月	
			実施	ユニットリーダー ケアワーカー 特養係主任 ケアマネジャー 生活相談員		勉強会の実施	ユニット会議において、虐待防止・身体拘束の適正化及び廃止に関しての勉強会を実施する	6月 12月	